令和４年度大分県点字図書館
事　業　報　告　書

社会福祉法人 大分県盲人協会

はじめに

本年度はコロナ禍での生活も３年目を迎え少しずつではあるものの、日常を取り戻しつつあると感じていますが、コロナ流行前にはまだ遠い気がします。ウィズコロナを意識していくしかないのでしょう。

それではまず、図書製作からです。点訳は２割弱、音訳デイジーは僅かに、それぞれ昨年度より減となっています。

次に、当館貸し出し図書です。点訳は１割強、音訳デイジーは２割弱、それぞれ昨年度より減となっています。

今回、当館制作でサピエにアップされているデータ利用件数も掲載してみましたので、参考にしてください。

さて、今回こそは開催したいと願っていた図書館祭ですが、先の見通しが立たない中での会場確保が難しく、また、食事をすることの難しさもあって、開催を断念しました。

その中で、ちょっと嬉しかった事は、このところ一桁の人数しか集まらなかった点訳受講生が、令和４年度は二桁集まったことです。

最後に、まだまだリモートでの会議が多いということから、ZOOM を契約しました。必ずしもコロナに限ることなく、大いに役立てていきたいと考えております。

以下事業項目を列挙する。

１．　点訳図書・音訳図書の製作

点訳　２７５冊

音訳　デイジー　９０枚（内　シネマ　１枚　テキスト　３枚）

２．点訳図書・音訳図書の貸し出し、ダウンロード等サピエ利用

点訳　貸出　１，５４３冊　　サピエ利用　　２，１８７件

音訳　テープ　１，０７０巻

デイジー　６，０４０枚　サピエ利用　２９，２６０件

（内　シネマ　２２枚　　サピエ利用　　１，９０２件

テキスト　２枚　　サピエ利用　　２４８件

マルチメディア　１枚）

４．点字雑誌の貸し出しと発行　１４４件
５.「セーノ！」をはじめ各種デイジー雑誌の貸し出し　２，２７２件
（自館製作分）
６．プライベートサービスの実施　１４４件
７．対面朗読の実施　　中止
８．盲人用具の斡旋　７７件
９．機関誌「しおり」の発行　４回
１０．第１４回点字図書館祭の実施　　中止
１１．音声ガイド付き映画鑑賞会の実施　中止
１２.「よっちょくれ点図へ」の実施　２回　　延　１６名参加
１３．日曜開館の実施
１４．令和４年度点訳・音訳ボランティア養成講習会の実施
開講式　　点訳　令和４年５月　６日
音訳　令和４年５月１０日
閉講式　　点訳　令和５年３月１０日（１１名修了）
音訳　令和５年３月　７日（１５名修了）
１５．点訳・音訳ボランティア表彰の推薦
１６．第３６回九州視覚障害者情報提供施設大会（鹿児島大会）への参加　９月８日　オンライン（ホルトホール・豊後高田市役所）
職員４名、ボランティア１００名
１７．日本盲人社会福祉施設協議会点字指導員講習会への参加
１１月２９日　オンライン（大分県点字図書館）
職員１名、ボランティア８名
１８．第１回九州ブロック音訳指導員養成講習会への参加
１１月２４・２５日　オンライン（大分県点字図書館）
職員１名プロジェクト委員、１名講師として参加
ボランティア３名
１９．各種研修会への職員派遣（オンライン）
２０．選書委員会の開催　４回
２１．フェイスブックからの情報発信
２２．職員配置　　館　　長　１名
職　　員　５名（内兼務１名）
２３．その他 大分県点字図書館の管理・運営を円滑に推進するための事業の実施

以上